

土地情報90万件盗難

委託業者社員 車上狙い被害に

東近江市は二十七日、固定資産税課税の基礎となるデータの調査を委託

して建設コンサルタント会社「朝日航洋」（本社・東京都豊島区、浅野健一社長）の社員が市内で車上狙いに遭い、個人情報などが入った外付けハードディスクを盗まれた、と発表した。同社によると、ハードディスクには同市と岐阜、兵庫県内の三市の計四市の約九十万件の土地情報が入っていた。このうち東近江市分は、市内の土地を所

有する約四万五千人分の名前と住所、約二十八万件の土地の間口、地目などの情報だという。

東近江市や東近江署などによると、本年度の固定資産税課税の基礎となるデータの修正のため、大阪府吹田市の同社支社の社員（三五）が二十六日に市役所を訪れ、データをコピーした。午後二時ごろ、同市浜野町のショッピングセンターの立体駐

の支給品で、パスワードなどのセキュリティーシステムはなかつた。森基一・東近江市市民部次長

は「市が委託した業者から個人情報が盗まれたのは残念。土地所有者も

何らかの方法で報告する」と話している。

車場六階に車を止め、昼食で離れたすきに窓ガラスを割られ、車内にあつたハードディスクや私用パソコンなどが入ったかばんを盗まれた、という。同駐車場では、ほかの車一台も窓ガラスを割られる被害に遭っていた。

パソコンなどが入ったかばんを盗まれた、という。同駐車場では、ほかの車一台も窓ガラスを割られる被害に遭っていた。

18.6.28 K

90万件土地情報盗難

車上狙い 東近江など4市分

土地情報のデータ処理を委託された航空測量会社「朝日航洋」（東京）の男性社員（三五）が滋賀県東近江市で車上狙いに遭い、同市と岐阜県可児、関の両市、兵庫県加東市の四市分、計約九十万件の土地所有者の名前や住所などの個人情報が入った外付け携帯ハードディスク（HD）が盗まれたことが二十七日、分かつた。

HD内の個人情報は東近江市が約二十八万件、

関市が約三十七万件、可児市が約十九万件など。同社は各自治体から固定資産税額算出などに要する土地の調査データ処理を請け負つており、個人情報は土地、家屋の住所、所有者名、地目など。東近江市の関係分に評価額は入っていないといふ。

東近江市の森基一市民部次長は会見で「非常に残念。市民にきちんと説明したい」と話した。

同社などによると、二十六日午後二時ごろ、社員が東近江市のショッピングセンター駐車場に社

18.6.28 中